

トピックス **プラス**

11/1～1/31

ラムサール条約登録湿地をパネルで紹介

特別企画ラムサール条約登録湿地パネル展が、11月1日から1月31日まで市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターで行われました。施設内には、伊豆沼・内沼をはじめとした、日本の登録湿地33カ所を紹介するパネルを展示。チラシやポスターなども併せて紹介されました。冬休み期間中には、連日多くの親子連れが訪れ、にぎわいをみせていました。



▲興味深い目で登録湿地のパネルを見学する来場者

12/25

力を込めてヨイショ！ヨイショ！

もちつき、鏡もちづくりが12月25日、南方子育てサポートセンターで行われ、放課後児童クラブ（小学1～3年生）の児童17人が参加しました。子どもたちは、昔ながらのきねと臼を使ったもちつきを体験。職員の指導で力強くつきあげました。その後、鏡もちづくりにも挑戦し、思い思いにかわいらしいミニ鏡もちを完成させました。



▲放課後児童クラブの子どもたちがもちつきに挑戦

12/28

市内で7つ目の有機センターが完成

とよま有機センターの完成に伴い、引渡式が12月28日、同センター内で行われ、県農業公社や市、JAみやぎ登米の関係者ら約50人が出席しました。施設は9,345平方メートルの敷地に、発酵棟や保管棟などが建てられ、オープン式攪拌機設備、脱臭・袋詰設備などが整備されています。年間の稼働日数は300日で、堆肥生産量は4,770トンです。



▲スイッチを押して攪拌機を始動させる関係者

1/18

青少年の健全な成長を願って

登米市青少年健全育成推進のつどいが1月18日、東和勤労青少年ホームで開催され、市内の青少年育成指導員・推進員やPTA、学校関係者ら約150人が参加しました。つどいでは、長年にわたって青少年の健全育成に貢献している、阿部昭夫さん（登米）と鈴木章さん（迫）に表彰状が贈られ、東和・津山支部の実践事例発表や基調講演が行われました。



▲千葉一さん（東和）、橘智法さん（津山）の事例発表

白銀の世界をスキーで滑走

米山でかかしっこクラブ「スキー教室」

米山町内の小学生を対象とした、かかしっこクラブ「スキー教室」が1月19日、大崎市鳴子「リゾートパークオニコウベスキー場」で行われ、児童20人が参加しました。けが予防のため、念入りに準備体操を行った後、レベルに合わせた班に分かれて指導員から指導を受けました。午後からは、ジュニア・リーダーと交流しながら、一緒にリフトで山頂付近まで上り、白銀のゲレンデにシュプールを描きました。参加者のほとんどが初心者でしたが、終盤にはスキーにも慣れ、歓声を上げながら雪の感触を楽しみました。



▲雪の感触を楽しみながらスキーの指導を受ける参加者

みんなで作るとおいしいね

東和で親子クッキング

親子で料理を楽しみながら食育を学ぼうと、「親子クッキング～簡単おやつ～」が1月22日、東和地域福祉センターで行われました。参加したのは、子育て支援センター「わいわい広場」で活動している18組の親子。今回はサツマイモを使った、チーズ入りドーナツ作りに挑戦しました。かわいいエプロン姿の子どもたちは、お母さんの手を借りながら生地を練ったり、小さな手で丸めて形を作ったりして調理。出来上がったドーナツを食べて「とてもおいしい」などと、みんなで作った味に満足の様子でした。



▲親子がチーズ入りドーナツ作りに挑戦した「親子クッキング」

日ごろの修練の成果を披露

中田で第28回中田町武道祭

第28回中田町武道祭（市、県公立武道館協議会主催）が1月19日、中田総合体育館で開催されました。この武道祭は、武道愛好者が一堂に会し、日ごろの修練の成果を披露することや、体力、スポーツ技術の向上と参加者の融和を目的に開催されています。競技前には、空手や戸山流居合などの「形」が披露され、参加者はその見事な演舞を真剣な眼差しで見入っていました。その後、空手、剣道、柔道の各競技が行われ、それぞれの種目に小中学生71人が参加し、熱戦を繰り広げました。



▲空手や剣道、柔道の武道の祭典で熱戦が繰り広げられました